

科目名	情報技術の基礎		英文表記	Fundamentals of IT			2010 年 2月24日
教員名： バイティガ ザガリ・佐藤 尚 技術支援：							作 成
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	1年	必修	履修	3単位	講義形式	通年	
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピュータリテラシについて習得する。</li> <li>・ 情報処理・通信に関する基礎知識・技術について理解する。</li> <li>・ 社会における情報化の進展と情報の意義や役割について理解を深める。</li> <li>・ 情報及び情報手段を活用する能力を会得する。</li> </ul>						
高 専 目 標	(1)	(2)	(3)	(4)	JABEE プログラム名称	メディア情報工学プログラム	
					JABEE プログラム教育目標	(A-2,3), (B-1,2,3), (C-1,2,4)	
授業概要, 方針, 履修上の注意	表計算, プレゼンテーション, 電子メール, Web ブラウザなどの実習を通してコンピュータリテラシを習得する。次に, コンピュータの構成と動作, 通信システムとネットワーク構成, 情報セキュリティ技術, 情報社会の進展とその影響・課題, 情報社会での個人の責任など情報処理と情報通信に関わる基礎的知識と基本技術を学ぶ。						
評価方法	前学期: 定期試験 70% + レポートおよび班学習への取り組み方・実習課題・発表の様子等 30%で評価する。 後学期: 定期試験 60% + レポートおよび班学習への取り組み方・実習課題・発表の様子等 40%で評価する。						
教科書・教材	高校情報A						
参考図書	学生のための情報リテラシ (他にも参考図書を探す場合のキーワード: 情報リテラシ)						
<b>授 業 計 画</b>							
授 業 項 目	時 間	授 業 内 容					
ガイダンス	2	OSの基本操作と沖縄高専におけるネットワークの利用について理解を深める。また, 教科内容や授業の進め方・評価方法を説明し, 実習室使用上の留意点及び実習用機器の利用法について理解する。					
プレゼンテーションソフト	10	プレゼンテーションの基本を理解し, そのソフトウェアを利用した課題の作成と発表を行うことでプレゼンテーション能力を身につける。					
情報モラル	4	学内ネットワークを利用する際に注意すべきルールやマナーとセキュリティについて理解を深める。					
情報とネットワークの活用 1 情報の検索と収集	4	インターネットの基本的な仕組みと, Web ページの閲覧方法を理解し, 検索エンジンの種類について, ディレクトリ型とロボット型の意味と特徴を理解する。					
情報とネットワークの活用 2 情報の伝達と取り決め	6	電子メールを用いた情報の受発信と, 異なるソフト同士におけるデータのやり取りを通じた情報の加工・再利用について理解する。					
情報とネットワークの活用 3 ネットワーク利用の心がまえ	4	情報の信憑性と信頼性, 個人情報保護や知的財産権・著作権等について理解する。更にネットワークを利用する上で必要最小限のマナーやセキュリティについて理解を深める。加えて, 知的財産権について理解する。					
前学期中間試験	2	前学期中間試験を行う。					
情報モラルとネットワーク利用についての復習	2	情報の収集や発信, そして加工をする上で注意すべき点について復習する。					

問題解決と情報活用 (問題解決の工夫・実践)	14	問題解決の意味や解決までの手順を理解する。表計算を中心に文字、表、グラフによる表現を学び、得られた情報の分析方法・技術について理解を深める。	
マルチメディア作品の制作 (WEB ページ制作)	10	HTML による WEB ページ基本制作を理解して情報発信について理解を深める。(PBL1)	
前学期期末試験	[1]	前学期期末試験を行う。	
マルチメディアの活用 (周辺機器の取り扱い)	4	情報機器の取り扱い、コンピュータとそれらに接続されている周辺機器について学習する。	
情報機器の発達と仕組み 1 メディアの仕組み	18	記録メディアの発達と仕組み、通信の発達とコンピュータの発達の過程を理解し、アナログとデジタルの意味、情報の単位などの情報学の基本を学習する。また、基本的なアニメーションの制作を通して、動画のしくみについて理解を深める。(PBL1)	
情報機器の発達と仕組み 2 コンピュータネットワークの仕組み	4	コンピュータの基本的な動作の仕組みを理解する。インターネットと LAN の仕組みについて理解する。	
情報機器の発達と仕組み 3 情報の歴史その未来	6	コンピュータやネットワーク、メディアの歴史について解説して現在直面している問題について理解する。	
後学期期末試験	[2]	後学期期末試験を行う。	
<b>学習時間合計</b>	<b>90</b>	<b>実時間合計</b>	<b>75</b>
<b>学修単位における自学自習時間の保証(レポート頻度など)</b>			